

日本テレビ通り沿道まちづくりに対する意見等の状況

1. 6/21 付 区議会あて「超高層開発から番町の住環境・教育環境を守ることを求める陳情」について【第4回配布済】
2. 7/9 付 本協議会あて学校法人女子学院様からの意見書について【第4回配布済】
3. 8/22 付 本協議会あて番町の町並みを守る会様からの質問書について【別紙1】
4. 8/29 付 日本テレビ通り沿道まちづくり協議会座長あて番町地域住民からの質問書について【別紙2】
5. 区に寄せられた主な意見（順不同）
【協議会運営等について】
 - ・協議会のスケジュールに疑問。スケジュールに余裕を持ってないのか
 - ・住民の意見をしっかり聞いてほしい
 - ・傍聴者の意見票の読み上げ及びホームページの公開だけでは不十分である
 - ・地域住民の意見が反映されていない
 - ・傍聴者が意見を言えないことがおかしい
 - ・意見交換の場を設けてほしい
 - ・意見を言ったとして、意見を受け取ってもらえるか
 - ・協議会の傍聴者に人数制限があるのはおかしい

- ・傍聴が予約制であることがおかしい
 - ・傍聴者の定員を増やしてほしい
 - ・委員は地域を代表しているといえるのか
 - ・情報の共有を早めにしてほしい
 - ・区の HP の新着情報に協議会開催情報を載せてほしい
 - ・協議会開催の情報を広く周知するべきである
-

(以下、今回より追記)

- ・日本テレビ通り沿道だけでなく、その界隈が委員に入らないといけない
- ・協議会の委員として、女子学院と町並みを守る会をいれてほしい
- ・協議会は偏ったメンバーで構成されていて民主的でない
- ・協議会に一番町が入っていないのはおかしい
- ・協議会の会議録要旨を早く公開すべきである
- ・ぼやっとした青写真をパブコメするのはおかしい
- ・協議会について、町会に入っていない人が多く、マンション住民はほとんど知らないことを認識しているか
- ・マンションにチラシを配り周知すること、個別に説明することはできるか
- ・傍聴者が意見を言えるようにすべきだ
- ・行政が加わった協議会はもっと多様な意見を聴くべき
- ・協議会では、子育て世代の意見を聴いていない
- ・みんなの意見を聴いてほしい、協議会が次回で終わらないようにしてほしい
- ・開かれた場で専門家も含めて議論すべきである

- ・子育て環境について適切なコメントができる方がどこにも見当たらない
- ・子育て環境という観点からの議論もぜひ行ってほしい
- ・現在の住民のマジョリティは、旧来からの住民である町会長達ではなく、子育てのためにこの地域に引っ越してきた世代も含む、町会に未加入のマンション住民である
- ・意見票を早期公開すべきだ
- ・住民を巻き込むこれ程大きな問題につき、番町地区全域に対して、十分な広報も行わず、規制事実を積み重ね秘密裏に決定に持ち込もうとする不明朗・不透明な意図が感じられたが遺憾である

【まちづくり基本構想関連】

- ・建物高さ 150mはおかしい
- ・現在の地区計画の高さ制限を守るべき
- ・麴町駅番町口のバリアフリー化、オープンスペースの創出を実現してほしい
- ・近年増加しているマンション住民の意見を取り入れてほしい
- ・マンションの建替えを心配している
- ・緩和を受けて建替えしたいや、今のままが良いなど様々な考えがある
- ・Bゾーンに隣接するマンションの意見を取り入れてほしい

(以下、今回より追記)

- ・住民からの要望であるお祭り広場と麴町駅のバリアフリーだけで、基本構想を作るのはおかしい
- ・まちづくり方針も非常に曖昧であり、バリアフリーを条件に高さ緩和するのはおかしい、まちづくり方針をもとにできた構想自体がおかしい

- ・基本構想を足掛かりに開発が進むことを心配している
- ・賑わいとはどのような賑わいか。
- ・「賑わい」を定義する尺度、日本テレビ通りの「賑わい」はどのようなものかを考えているのか、賑わいが必要な理由は何か
- ・資料によって、地区計画を検討する範囲（特に奥行）の表現が異なっている
- ・変更する地区計画の範囲を決めないまま、協議会において議論を進めているのか
- ・構想はいつ周知されるか
- ・日テレと同じ絵を使うなら高さを低くした絵とすべきではないか
- ・高さを書くべきだ、不安である

【その他】

- ・日本テレビの計画の内容を知りたい
- ・日本テレビの計画を早く示してほしい
- ・日本テレビの四番町の計画を教えてほしい
- ・協議会での検討内容について個別に説明に来てほしい

(以下、今回より追記)

- ・なぜ150m建てる必要があるのか、陳情も出て、署名活動もあるため、住民の意見を踏まえて区で考え直すべきでないか
- ・この地域に150mのビルも年に1度の盆踊りのための広場も必要ない
- ・現況の60mでも高い

- 日本テレビ通りは狭いし、番町のまちに 150m のビルはそぐわない
- バリアフリーは良いと思う、高さ緩和しなくてもできるはずだ
- 高さはいつ決まるのか、高さについて住民の意見は反映されるのか
- 六番町のように憲章を作って高さを抑えたまちにするべきだ
- まちの性格が変わってしまう、現在の良い子育て環境などが真逆の方向に行ってしまうのではと心配している
- スタジオ棟は娯楽である、女子学院がある中、文人通りが新宿のような品のないまちになってしまう
- 住環境が保たれなくなるならば、引っ越しも検討する
- 町会長と連絡がつかない、このような日本テレビ通り沿道のまちづくりについての重要な情報を流してくれない
- 日本テレビ通り沿道における業務ビルの必要性和未来に渡ってのテナント需要維持について、将来の見通しをどのように考えているのか
- 番町地域は、ホテルや劇場・ホールなどの施設を受け入れることに適した地域であるか
- 地区計画を変更し、上限の高さなどが変更された場合には、現在完成している建物を解体し、新しい計画を立案する可能性があるのか
- 150m のビルが建てば、流入人口・就業人口や交通流が激増し道路がパンクしてしまう
- 日本テレビ通りに大規模な業務系建物が建設されると、人や車の出入りが増加して混雑が起こり、道路の利用台数が増えれば約 800m の日本テレビ通りが渋滞になるだろう、車線幅員は現在の倍の幅が必要になるだろう
- 渋滞が起こると脇道に逃げる車が増え、住宅街の中にも外来車が侵入して文教地区としての安全性が損なわれることに繋がるだろう
- 麴町駅はホーム混雑により機能しなくなる恐れがあるだろう

- ・ 駅のバリアフリー対策と駅前広場の設置のみならず駅構内の問題も考えるべきである
- ・ 容積率を倍にするような規模の建物が並び建つようになると、水圧減少により各戸に配分される水量が減少し、本管の排水量増加により支管の排水が本管に入りにくくなり都市洪水の原因となるだろう
- ・ どのような規模と形式の盆踊り広場をお願いしたのか、さらに盆踊り以外に使用する目的や、平常時の環境維持、騒音対策等はどのように考えているのか
- ・ 守る会のミニ勉強会に区の人に来てもらい、話をしたい
- ・ 区として権限と意見を持ってリードしてもらいたい
- ・ 町会長が町会の総意とは言えない
- ・ 片側一車線のみ、右折レーン、左折レーンは取ることの出来ない日テレ通りは、再開発ビルや再開発によって増えるであろうこの地域の就労人口、訪問者数の交通を裁ききれだけのキャパシティがあるとは到底思えない
- ・ 現状の交通量でも駐車車両があるとバスは追い越せず、流れが悪くなることはよくある
- ・ 私たちの資産価値に関わる重大なことだ
- ・ 150m超高層ビル計画を協力を推進しているとの情報を得たが、千代田区の方針に従って数十年にわたり、60mという都内でもまれな番町地区の良好な環境を順守し、維持してきた我々にとって、狂気の沙汰としか考えられず、激しい怒りを禁じ得ない
- ・ 超高層ビルはもう時代遅れであり、環境破壊の何物でもない、数十年後には墓標にしかない
- ・ 東京直下地震の危険がある
- ・ 超高層は丸の内、大手町地区にあればよい
- ・ 赤坂 TBS を夢見ているのだと思うが、二番町は地政学的に成功しない

- ・長期にわたる高層ビル工事期間中に住民（赤ん坊、小、中学生他）通勤者がどれだけの危険、迷惑、交通渋滞、騒音、埃などの被害を受けることを考えたことがあるか
- ・千代田区が今回単なる1企業の利益の為に、環境を劣化させ、現在の多くの住民のみならず、次、次世代の住民までにも多大の迷惑を及ぼすことをして良いのか、なぜそんな事をするのか、番町の資産価値も下がる
- ・〇〇社は、これだけ多大の迷惑をかけるのは「反社会的企業」である、千代田区役所は、こんな企業に利益供与/結託してよいのか
- ・千代田区は、住民尊重の正しい行政を行うこと
- ・日本テレビ計画は現状の60m地区計画とすること